

授業科目名 <英訳>	心理教育相談室相談実習 Practice in Psychotherapy			担当者氏名	教育学研究科 教授	桑原	知子		
					教育学研究科 教授	皆藤	章		
					教育学研究科 教授	松木	邦裕		
					教育学研究科 教授	岡野	憲一郎		
					こころの未来研究センター 教授	河合	俊雄		
					教育学研究科 准教授	田中	康裕		
					教育学研究科 准教授	大山	泰宏		
					教育学研究科 准教授	高橋	靖恵		
					教育学研究科 准教授	松下	姫歌		
					人文科学研究所 准教授	立木	康介		
配当学年	院	単位数	2	開講期	通年	曜時限	月3,4	授業形態	実習
共用科目									
【授業の概要・目的】									
<p>本研究科附属心理教育相談室において相談申込のあった事例を実際に担当し、臨床心理面接など、規定（相談室規定）に定められた面接を行う。本実習授業における臨床体験によって、心理臨床家としての実践活動に必要な体験知を涵養することが目的である。</p> <p>また、本実習授業は、臨床心理士資格取得のために必須のものである。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>心理教育相談室において、各自がインテークした事例もしくは引き継いだ事例を担当する。月3、4が時間割上の基本となっているが、心理教育相談室という社会的に開かれた機関の性質上、この時間帯ばかりでなく、他の授業の参加に支障のない範囲で、相談者との調整のうえで積極的に他の時間帯においても実習をおこなう。</p>									
【履修要件】									
<p>相談申込を担当できるための心理臨床学の基本知識が必要である。</p> <p>この実習授業に参加するためには、「インテークカンファレンス」「心理教育相談室相談基礎実習」「心理教室相談室基礎実習」を履修済みであるか、もしくは並行して履修すること。</p>									
【成績評価の方法・基準】									
相談事例への実習内容などを総合評価する。									
【教科書】									
授業中に指示する									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に紹介する									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本臨床心理士会が定める倫理規定を遵守すること。</li> <li>・本研究科附属心理教育相談室スタッフは、この実習授業における相談事例を必ず体験しなければならない。</li> </ul> <p>オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。</p>									